

SUSTAIN (2015) Best Paper awardを受賞しました (2015/11/17-19)

テーマ: Sustainable Future for Human Security, Disaster Risk Reduction

場所: バリ島, インドネシア

URL: <http://sustain-conference.com/>

平成 27 年 11 月 17-19 日, インドネシアのバリ島において「第 6 回 International Conference on Sustainable Future for Human Security (SUSTAIN 2015)」が開催されました (Sustain Society: 京都大学・立命館大学・Universitas Gadjah Mada・Hasanudin University・Jember University・Indonesia Islamic University・Brawijaya University 共同開催)。2013 年に 3 か月間インターシッププログラムで当研究所に在籍していたリーラワット ナット氏 (東京工業大学 博士課程学生) が口頭発表し, タイとインドネシアの洪水災害との比較研究に関して, 将来的に災害管理にとって非常に有益であると, SUSTAIN 2015 委員会によって高く評価され, 災害管理部門 Best Paper award を受賞しました。

受賞した論文のタイトル等については, 以下のとおりです。(下線は, 当研究所構成員)

タイトル: "Preference for Information during Flood Disasters: A Study of Thailand and Indonesia"

著者: Natt Leelawat (東京工業大学), Abdul Mahari 博士 (Ministry of Marine Affairs and Fisheries, Indonesia), Mongkonkorn Srivichai 博士 (Rajamangala University of Technology Lanna, Thailand), サッパシー アナワット准教授, 今村文彦教授, ブリッカー ジェレミー准教授 (以上, 災害リスク研究部門)

参考: 東京工業大学のホームページ:

<http://www.me.titech.ac.jp/senkou/h27/best%20paper%20award.html>



文責: 今村文彦, サッパシー・アナワット (災害リスク研究部門)